

# Content Service Switch Web管理 HTTP 処理の脆弱性

severity アドバイザリーID : cisco-sa-20020515-css-http-post  
初公開日 : 2002-05-15 18:00  
バージョン 1.3 : Final  
回避策 : [Yes](#)  
Cisco バグ ID :

**日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。**

## 概要

Ciscoコンテンツサービススイッチ ( CSS ) 11000 シリーズ スイッチは Web管理インターフェイスに HTTP POST 要求の不適切な処理によって引き起こされるソフト リセットに敏感です。

これらの脆弱性は Cisco バグ ID の CSCdx41911 および CSCdw26696 として文書化されています。

このアドバイザリーは <http://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20020515-css-http-post> で掲示されます。

## 該当製品

### 修正済みソフトウェア

CSS 11000 シリーズ スイッチは ( 以前 Arrowpoint として知られている ) CSS 11050、CSS 11150 および CSS 11800 ハードウェアプラットフォームで、構成されています。それらは Cisco WebNS ソフトウェアを実行します。

次の WebNSソフト更新が稼働しているすべての CSS 11000 シリーズ スイッチはこれらの脆弱性から影響を受けます。

- 04.01.053s およびそれ以前
- 05.00.038s およびそれ以前
- 05.01.012s およびそれ以前
- 05.02.005s およびそれ以前

次の WebNS ソフト更新が稼働している CSS 11500 シリーズ スイッチはこれらの脆弱性から影響を受けます:

- 05.10.0.01

ソフトウェアリビジョンを、型バージョン Content Service Switch のコマンド・ライン プロンプトで確認するため。

## 脆弱性を含んでいないことが確認された製品

他のシスコ製品においてこのアドバイザリの影響を受けるものは、現在確認されていません。

### 改訂履歴

リビジョン 1.3	2002-May-18	修正済みソフトウェアリリースのための更新済有効 日付。
リビジョン 1.2	2002-May-17	修正済みソフトウェアリリースのための更新済有効 日付。
リビジョン 1.1	2002-May-16	更新済文書のタイトルはへのより正確に問題を反映します。
リビジョン 1.0	2002-May-15	初回公開リリース

### 利用規約

本アドバイザリは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザリに関する情報の使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザリの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。